

平方北小学校再編に係る説明会（現役保護者・未就学児保護者）

日 時	令和8年7月14日（火）13：30～14：15
場 所	平方北小学校体育館
参加人数	8人
意見・要望等	
参 加 者	3年生の保護者です。学校の再編は前向きに捉えているのですか。再編はするということでもいいんですか。素案となっていますが、途中で白紙になるってことはあるんですか。
新しい学校 づくり推進 室長	今回再編に係る方向性（素案）ということで、今後進めていくにあたってご意見を頂戴したい場ということで、皆様にお集まりいただいたところでございます。市といたしましては、2年間再編検討協議会で検討した結果、報告したとおり適正規模化が必要であるという方針を持ってこの場にも臨んでいるというところでございますので、再編を進めていければという考えでございます。
参 加 者	ありがとうございます。だいたい4～5年くらいなんですか。今のペースだと。
新しい学校 づくり推進 室長	先ほどのスケジュールにもございますけれども、再検討案の諮問ですとか、その後の再編準備委員会を設ける予定です。他市の再編の状況ですと、その期間で再編先の児童との交流ですとか、そういうものを、段階を踏んでですね、急に新しいところに溶け込むというのも子どもの心理的にも非常に負担がかかるかと思うますので、そのようなことを1年間から2年かけて丁寧に進めていければと考えているところでございます。
参 加 者	小学校の再編の話ということですが、中学校も再編されるんですか。全体的に生徒数が減っているということで大石南中、太平中学校もおいおい必要になってくるんですか。
新しい学校 づくり推進 室長	中学校の方がですね、ちょうど今年度から大石南中学校が再編検討協議会を立ち上げるということになっており、現状といたしましては大石南中学校が数年前からですね、各学年に2クラス、3学年合わせて6クラスの学校となっておりますので、今年度から

	検討を開始する予定としているところでございます。以上です。
参 加 者	6年生、3年生、年少の保護者です。再編までに4、5年かかるということですが、その間に新しく入学する子を止めるということですか。その時点で違う学校に分散させるということですか。
新しい学校 づくり推進 室長	今現在はですね、意見聴取というところで、再編が決まったわけではございませんけれども、他市の事例といたしましては、再編が決まる前の段階で、移行期間というような形で、新しく入学するお子様につきましては、あらかじめ他の学校といたしますか、分割される学校に入学されるような制度を設けているところもございまして、それも踏まえて検討の方を進めていきたいと考えております。
参 加 者	1年生の保護者です。入学してすぐに学校がなくなるかもしれないというお話をいただいたときに、5年後の予定ということは卒業まであと1年というタイミングなのがとても残念な気持ちです。資料を見ると、先生たちの負担を3.1から1.9に減らすために考えていると思うんですけど、今1年生でとても楽しく学校も学童も通っているんですけど、だんだん学校なくなるかもしれないよという気持ちで、あと4年間過ごさなければいけないのでしょうか。
新しい学校 づくり推進 室長	やはり再編検討協議会におきましても一番議論になったところは、在校生の心のケアですとか、在校生にどのように知らせていくかというところが大きな議論になったところでございます。それを踏まえまして、在校生と兄弟姉妹については特例措置ですとか、その辺のことを十分に検討しながら、再編になった場合には進めていきたいなというところでございます。以上です。
教育総務部長	補足でちょっとご説明させていただきますと、前回の説明会でも同じようなご意見も出たところでございます。逆にこのスケジュールを見て、あまりにも長いんではないかっていうご意見もあったところで、なるべく早く再編するならしてほしいというご意見もあったんですが、縮められる部分っていうのはやはり3年目ま

	での行政の手続きの中の部分っていうのは、ある程度スピーディーに行えば短くできるかもしれないんですが、再編することが決定した後の再編準備委員会を約2年間設けています。これというのは教師の問題というよりも、学校のカリキュラムの問題も当然あるんですが、一番はやはり子どもたちの心の面をうまくソフトランディングさせるというか、うまく新しい学校に溶け込ませていくっていうことはしっかりと、行政として大人として考えていかなきゃいけない部分だと思っておりますので、その辺はしっかりと子どもたちの心のケアをしながら再編が決まった場合には、再編を進めていきたいと考えて時間をとっているところでございます。以上でございます。
参 加 者	3年生の保護者です。大石南小学校も少ないような話を聞いていて、大石南中学校も再編対象になっているということですが、その辺りもふまえて考えていらっしゃるのですか。
新しい学校 づくり推進 室長	平方北小学校再編検討協議会では、大石南中学校というお話も出たんですけど、現時点では小学校のみで考えているところでございます。今後大石南中学校の再編検討協議会も始まりますので、その状況を踏まえ、何かしら当然関連が出てくるのかなと想定しているところでございます。
参 加 者	大石南小学校は再編になることはないのでしょうか。
新しい学校 づくり推進 室長	大石南小学校につきましては、現段階で再編検討の予定はございません。
参 加 者	2歳児の保護者です。まだ学校にあがるまで時間はあるんですけど、3年後に小学校にあがるんですが、さっきの質問と重複してしまう部分はあるのですが、学校に入る前に学校がつぶれるとなっていて、つぶれない学校に選択して進学することは可能ということでしょうか。
新しい学校 づくり推進	今現在ですと再編が決まったわけではないというところもございますけれども、やはり前回の説明会においても、同様のご意見

室長	をいただいておりますので、十分に検討させていただければと思います。すみません、今現在明確なお答えが出せない段階というところです。
参 加 者	自宅からは平方北小学校が一番近いです。どこか違う学校となると通学距離が伸びるということはわかっているんですけど、通学距離が伸びるということによって、夏場とか安全性を考えてって書いてあるんですけど、通学距離が延びることによってリスクが増えると思っています。小学校の子どもがいないので想像が及ばないのですが、親が送迎して通学してもいいものなのか。親が、通学を協力して送迎してもいいのかわからなくて。自分が小学校のころは通学班があってみんなで登校していたと思うんですけど、今の小学生はどうなのかわからなくて、通学班を見かけますが、それが全ての小学校で行っているものなのか、親が送迎していいのか判断がわからないのでそれを聞きたいです。
学 務 課 長	私も学校現場にいましたので、その状況等をお伝えしますが、まずは基本的に通学班というものが学校にはございます。ただ今流れとしましては、通学班ではなくて、個人登校というところも増えてきているところではございますが、今のところは通学班というのが一般的です。もし距離が伸びて学区が仮に大石南小に広がったとしたならば、また新たに集合場所はここにしようというところを、P T Aや学校ですとか、そういうところが中心になって通学班の集合場所を決めます。さらにその集合場所までちょっとお父さまお母さまの方で危険だな、ちょっと交通量が多いなど感じるのであれば、そこまで送迎をして、その集合場所までお父さんお母さんの方で届けていただいて、そこから通学班で登校とか、そのような形のご家庭も多くございました。お答えになってるかどうかわからないんですが、現在は通学班が多くの学校で採用されているというところです。
参 加 者	学校まで親が直接送るということをしてもいいのでしょうか。
学 務 課 長	やはりそこは学校との話し合いになってくると思うんですね。事情があって送らざるを得ないというような状況であれば学校長と学校の方で確認をして、そういうご家庭もございます。

司 会	他に質問はございますでしょうか。 では、ないようですので質疑応答を終了させていただきます。 以上をもちまして平方北小学校再編に係る説明会を閉会いたします。ご協力ありがとうございました。
------------	---